

MEETING

9月度安全大会



運転・スピード違反の厳禁」「脇見・漫然運転の厳禁」です。日が落ちるのもだんだん早くなってきました。早めの点灯、原則ライト上向き、トンネル内での点灯の3ライト運動を励行して相手に自分の車両を認知させ、事故防止を図ってください。9月も安全運転をお願いします。

防災

9月1日は防災の日です。豪雨・台風・桜島の噴火などいつ災害が発生するかわからない状況です。桜島が大噴火をした場合、霧島地区の火山灰・礫の堆積量は50センチ以上だそうです。また経済産業省などが簡易トイレやトイレットペーパーの備蓄を呼びかけています。東日本大震災では、仮設トイレが3日以内に行き渡った自治体は34%、1ヶ月以上かかったところも14%ありました。トイレットペーパーの4割は静岡県で生産されていて、いつ起きてもおかしくない東海地震が起きると深刻な供給不足が想定されており、1ヶ月分の備蓄を呼びかけているそうです。私たちも防災の備えをしておく必要があります。

建築部の藤田千寿氏を先頭に「やるべき事と 基本事項は守る ヨシ!!」とスローガン「至誠集団」を全社員で唱和した。

各部と関連会社より

イエローハット

梅田健一郎 国分店店長

イエローハット上川内店は先日の台風15号により甚大な被害を受け、約2カ月間休業をせざるを得ない状態となっていました。残りの4店舗で一致団結し、この危機的状況を乗り越えていけるよう全力を尽くしてまいりますので、皆様からのご協力を是非とも宜しくお願い致します。



国分殖産住宅

柳 則男 部長

国分殖産住宅では3
販売、マンション・テナントの賃貸斡旋管理、不動産売買、仲介業務を行っています。常時約100区画の宅地を保有しておりますので、お知り合いで物件をお探しの方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介をお願い致します。



山下健二部長

安全

今年の夏は非常に暑かったですが、現場の熱中症対策・個人の熱中症予防も功を奏して、熱中症患者も発生せずすみしました。9月もまだまだ暑い日があると思いますので引き続き注意して下さい。現場については災害もなく無災害で終わることが出来ました。

◎今月の安全重点目標

【土木】新規入場者教育の徹底、安全施工サイクルの徹底

【建築】飛来・落下災害防止、保護具の完全装着
新規入場者教育：資料に基づく教育と現場の特性等教育を確実に。

安全施行サイクル：安全施行サイクルを確実に実施していくことが災害防止につながります。

飛来・落下災害：落下しやすい場所に物を置かせないことが大事です。

保護具の完全装着：コンクリートカッター使用時の防塵マスク、振動作業での保護手袋の着用を徹底する。

※労働者の高齢化に伴い転倒災害が増加しているので注意喚起をして下さい。また、刻々と変わる現場の状況に合わせた安全対策を進めて、今月も無災害をお願いします。

衛生

10月の「全国労働衛生週間」に向けて、9月は「全国労働衛生週間準備月間」になっています。

平成26年度の業務上疾病は7,415人、勤務問題を原因・動機とする自殺者数約2,200人で労死が増加傾向にあります。今年のスローガンは「職場発!心と体の健康チェックはじまる広がる健康職場」です。粉塵、振動、有機溶剤、酸欠災害等は、我々の現場で関係する事項です。それらの作業時は適切な保護具の使用が必要です。現場の管理・監督者が有害性を説いて使用させることが労働者の健康管理につながります。

車両

9月21～30日は秋の全国交通安全運動期間です。県内の交通事故数は、8月30日現在 5,195件(-284)、うち死者 48名(-11)、負傷者 6,176名(-255)となっています。高齢者の事故が多いという特徴は変わっていません。

安全重点は「止まって確認・譲り合いの励行」「飲酒

